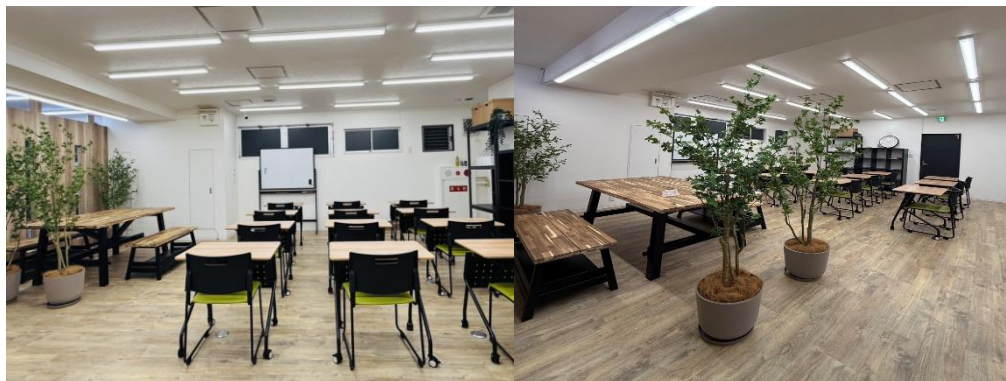


令和7年11月4日
株式会社プラスイノベーション
代表取締役 住山 健

【国内初】福祉と教育を融合した通信制高校
ー放課後等デイサービスで高卒資格取得を実現 不登校34万人時代の新たな学びの選択肢ー



株式会社プラスイノベーション(本社:兵庫県尼崎市東難波町5-17-23 第一住建尼崎ビル6F 代表取締役:住山 健)は、軽度知的・発達特性を持つ生徒や不登校の中高生を対象とした福祉型通信制高校『IN 学院(アイエヌガクイン)』を2025年11月1日、阪神尼崎にて開校いたします。放課後等デイサービスの枠組みを活用し高卒資格取得を可能にする、国内初の教育モデルです。

文部科学省が2025年10月29日に公表した調査では、不登校児童生徒数が過去最多の34万6,482人に達し、前年度から15.9%増加。12年連続で上昇傾向が続いています。高校段階でも6万7千人を超える生徒が不登校状態にあり、学校外での学び直しや心理的サポートの必要性が急務となっています。特に軽度知的・発達特性を抱える生徒においては、特別支援学校では物足りなさを感じ、一般校では十分な支援を受けられない、そうした狭間で悩む子どもたちの受け皿が、圧倒的に不足している現状があります。

IN 学院は、放課後等デイサービスの枠組みと通信制高校を組み合わせ、少人数制による一人ひとりの特性に応じた個別支援教育を実施します。通信制高校としての高卒資格取得はもとより、職業体験や企業連携プログラム、ソーシャルスキルトレーニングを通じて実践的な「社会参加力」を段階的に育みます。座学だけでなく、実社会で必要とされるコミュニケーション能力や課題解決力を身につけることで、卒業後の就労や自立した生活への移行を支援します。

また、2026年7月には民間企業の法定雇用率が2.7%へ引き上げられる見込みであり、企業が真に求めているのは雇用機会の創出だけでなく「働く準備が整った人材」です。IN 学院は、この社会的ニーズに応える人材育成を目指します。

「既存の学びの環境に適應できず、学びたい意欲を十分に発揮できない若者たちがいます。彼らに必要なのは、努力が足りないという誤解されるのではなく、特性を理解し支える環境です。IN 学院は、福祉のサポートと教育の可能性を融合し、一人ひとりが自分らしく学び、社会とつながり、未来を切り拓くための新しい学びの場をつくっていきます」(代表取締役 住山 健)

ー本件に関するお問い合わせ先ー

尼崎市東難波町5-17-23 第一住建尼崎ビル6F (株)プラスイノベーション (TEL) 06-6415-6977 (FAX) 06-415-6978

担当: 住山 健